

多文化ユースプロジェクト



自己紹介



わん しーしえん

王 希璇

中国

多文化ユースプロジェクト代表
宇都宮大学卒、横浜市立大学大学院卒



ナイム サードビン

パキスタン

有馬高校（在県枠）卒、帝京大学卒
有限会社友元機械営業



しえいく ふじはら あいしゃ

星玖藤原 愛紗

日本生まれ、ペルー&パキスタン
座間総合高校卒
桜美林大学リベラルアーツ学群卒



やまざき

山崎 ラジャン バレンシア

フィリピン&インド

多文化ユースプロジェクト副代表
WEBエンジニア、ME-net理事



ささき せいしょう

佐々木 聖壘

中国

鶴見総合高校（在県枠）卒、神奈川大学卒
横浜市中区役所勤務



たかはし せいじゅ

高橋 清樹

福島県生まれ、秋田県育ち、横浜在住
認定NPO法人 多文化共生教育
ネットワークかながわ(ME-net)事務局長



本日の流れ

01. 私たちの出会い
02. こんなことを高校生と対話してきた
03. 日本での生き方について情報を伝えたい
04. Web活用で“さらに”役立つことを目指す
05. 最後に伝えたいこと



01. 私たちの出会い



進路ガイダンス



高校生向け進路ガイダンス 2018



進路ガイダンス



高校生向け進路ガイダンス 2018



若者交流の場「オルタボイス」



オルタボイスキャンプ 2015

若者交流の場 「オルタボイス」



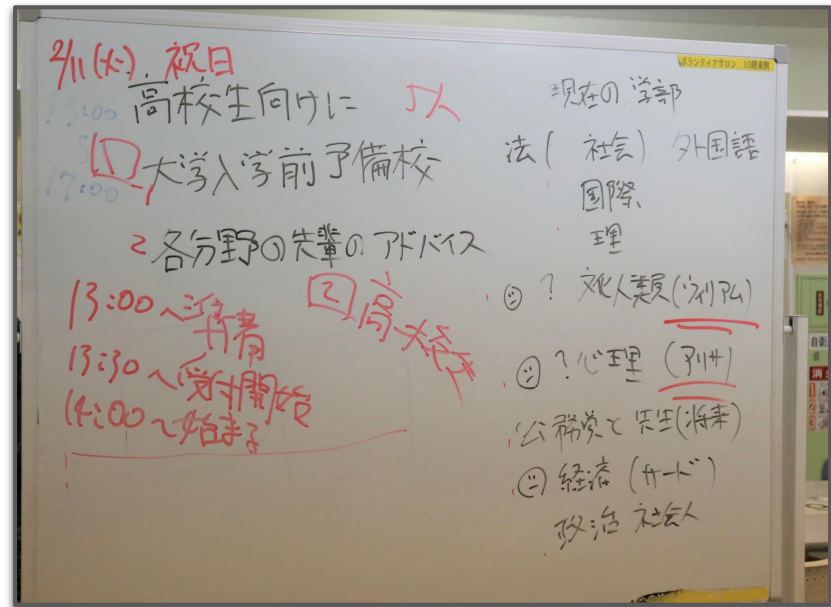
オルタボイスキャンプ 2015



オルタボイスフェスタ 2019



みんなで集まって考えた...



多文化ユースプロジェクト ミーティングの様子

しゃべり場



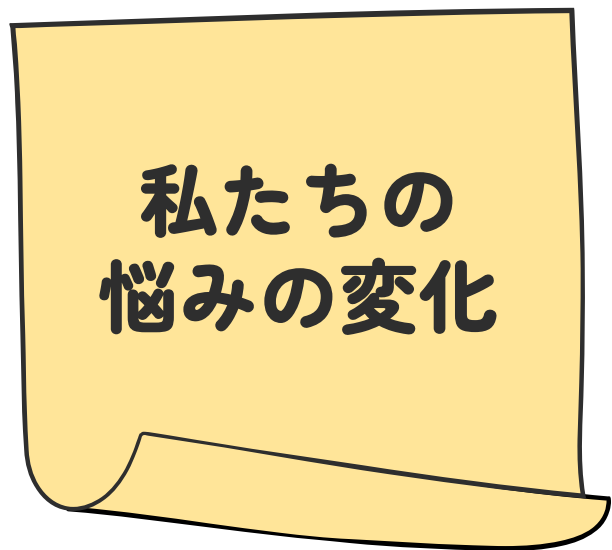
第一回しゃべり場 2018



第二回しゃべり場 2019



なぜはじめたのか

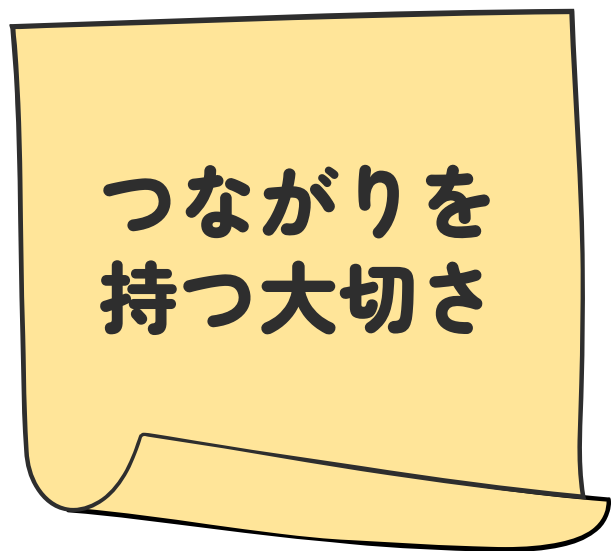


- なぜ？
 - <その理由>
 - ・ 日本語の習得
 - ・ 進学
 - ・ 就職
 - ・ 家庭を持つ

- それぞれの悩みに対応/相談できる
相手が多文化ユースプロジェクト
であってほしい



なぜはじめたのか



- 卒業して社会に埋もれている
「外国につながる（元）子どもたち」
↓
「多文化ユース」という新しい
かたちでつながりを持ってほしい
↓
同世代とのヨコのつながり
先輩後輩でのタテのつながり

02. こんなことを高校生と対話してきた



後輩たちとのかかわりで気づいたこと



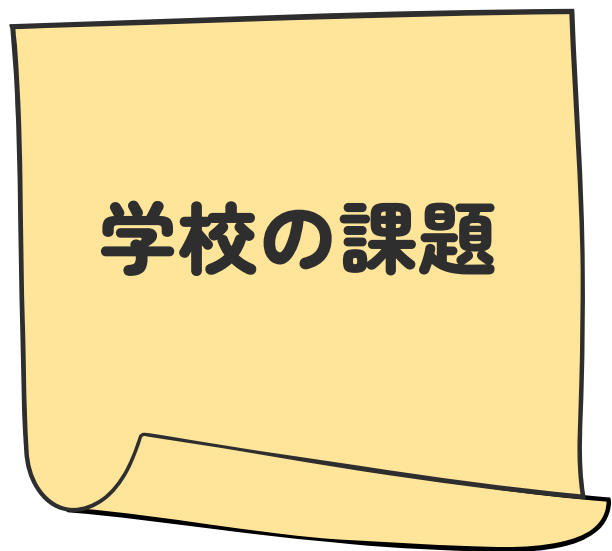
鶴見総合高校の先輩の話を聞く会

- 日本語をはじめとした勉強の意欲後退
＜考えられる要因＞
 - ・ 不本意な来日
 - ・ 日本語の必要性を感じない
 - ・ 家庭環境に恵まれていない
 - ・ 在留資格による不安定な生活

- 将来（進路）について
考えることのネガティブ性



後輩たちとのかかわりで気づいたこと



週2日で学校の通訳をやってみて

- ・通訳に任せきりの印象が大きい
- ・通訳が生徒をサポート ×
学校と通訳で生徒をサポート ◎

アイデンティティの再認識

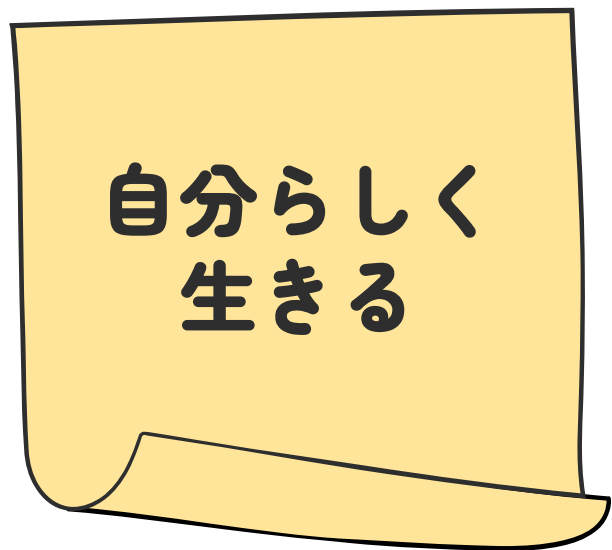
- ・母国の文化を忘れてしまう
例) 名前変更、宗教 (お祈りの時間)



03. 日本での生き方について情報を伝えたい



アイデンティティに悩む



- 小学生の頃
「自分の国に帰れ」と言われる
- 高校生の頃
日本人？ 外国人？
私は何人（なにじん）？
- 私の結論
私は、ペルー人であり、日本人であり
パキスタン人でもある



進路について



高校生向け進路ガイダンス 2019

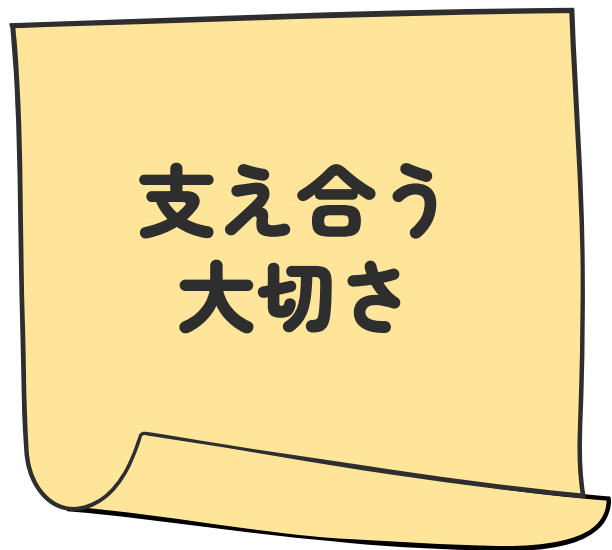
- 外国籍という理由で就けない職業や参加できないボランティアがある

- 多文化ユースの先輩たちの体験談
↓
「私たちにも希望がある」と知ってほしい

- 生徒の頑張りだけでなく国や県のサポートも必要不可欠



公務員になってわかったこと



- 外国につながる子どもや大人たちの現状を知らない公務員が多い
- お客様からの差別
窓口や電話対応時、差別的な発言を
されることがある
↓
フォローしてくれる同僚・先輩の存在



「普通に生きる」とは何か



横浜清陵高校の先輩の話を聞く会

どう生きたいのか

- ・考える機会の創出
- ・選択肢の有無

社会の受け入れ

- ・認知度
そもそも私たちはどんな存在？
- ・働いてみての話



04. Web活用で“さらに”役立つことを目指す



人気記事 (公開順)



「日本に居住する外国につながる若者に対する
コロナウィルスの影響」のアンケートの結果報告



外国につながる高校生のための進路まとめ



外国にルーツをもつ生徒対象の入試一覧



コロナ困窮者のための食料支援



ME-netに協力、食料支援の様子

本団体を運営する上での課題

コロナ禍



- ▶ 開催予定のイベントが中止
- ▶ オンラインでの活動連携の難しさ

時間



- ▶ メンバーは学業等に忙しく、両立が厳しい
- ▶ 手動でふりがなをふる作業は時間がかかる

コンテンツの可読性



- ▶ 多言語に対応していない
- ▶ ふりがなが無く、来日したばかりの生徒が読むには難しい

Icons made by Uniconlabs from www.flaticon.com



進路体験を公開するまでの流れ

依頼



外国につながる大学生、短大生、専門学生等に協力依頼

記入



GoogleDocsのリンクを送って各項目に記入してもらう

編集



独自開発したシステムで多言語・ふりがなを自動化→編集

公開



進学先別・来日時期別に整理→公開

Icons made by Uniconlabs from www.flaticon.com



独自システム メイン機能 (自動ふりがな)

編集前

自動ふりがなのみ

ユーザー編集エリア

表示エリア

編集後

あした → あす いろがみ → しきし こきょう → ふるさと

ユーザー編集エリア

表示エリア



言語選択の割合

日本語
75.1%

英語
11.9%

中国語
7.1%

その他
5.9%



05. 最後に伝えたいこと



私たちの願い

- 「なぜそう思う？」をもっと聞いて欲しい🙏 支援者の皆さん
- アイデンティティーを忘れないで🙏 生徒の皆さん
- 私たちの発信に興味関心をもって実践して🙏 全ての皆さん
- 夢を諦めないで頑張ってもらいたい🙏 生徒の皆さん
- 在県制度の設置とサポートに感謝します

そして、さらなる制度の充実化を願っています



ご清聴ありがとうございました



いしかわ

石川 アリサ

日本生まれ、ペルー

本資料デザイナー

明治大学卒、学童クラブぬくもり

